



食品・食器の衛生的な取り扱いや手洗いを！  
巡回指導とパレードで食中毒予防を訴える

7月16日から8月15日までの食中毒予防月間の初日、町の食品衛生協会が中心となって、飲食店等の衛生状態の巡回指導と食中毒予防パレードが行われました。これは食中毒が多発するこの時期に合わせて毎年行っているもので、保健所の監視員や町の指導員が町内の飲食店を巡回して、調理室や器具の清潔さの検査、食品の取り扱いを指導した後、町内全域を4台の車でパレードし、食中毒予防を呼びかけました。協会では飲食店だけでなく一般家庭にも「食品や食器の取り扱い、食べ物の保管、手洗いに注意してほしい」と呼びかけていました。

4トントラック8台分のごみを回収  
阿賀野川クリーン作戦実施

7月6日、阿賀野川クリーン作戦が新潟市から五泉市までの阿賀野川・早出川流域で行われました。7月が河川愛護月間であることから、阿賀野川堤防の一斉清掃を行うことによって緑と潤いのある水辺を守ることを目的に毎年この時期に行われています。今年も横越町や新潟市など8市町村、県、阿賀野川工事事務所などの職員約200名が参加。横越下の河川敷で開会式が行われた後、12班に分かれて堤防を中心にゴミ拾いを行い、川の両岸合わせて4トントラック8台分のごみを回収しました。

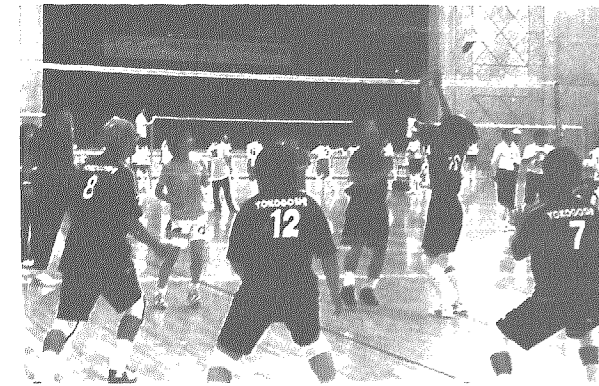


家族や地域全体で考えるきっかけに  
沢海で介護教室開催

6月27日、農村環境改善センターにおいて、介護について家族や地域全体で考えるきっかけとなることを目的に、沢海土曜クラブと沢海老友あがの会の共催により、「かんぽ介護教室」が開催されました。およそ80名の方々が集まった会場では、水原郷病院で婦長をされている河野美代さんの「介護～一人で抱え込まないで～」と題した講演、町職員からは介護保険制度などについて説明がありました。その後、高齢者疑似体験と介護実技講習が行われ、参加者はシーツの取り替え方などについて真剣に学んでいました。

総合体育館で白熱したプレーが行われる  
ニュースポーツのインディアカ大会開催

6月20日、第5回「'99オールにいがた インディアカ親善大会」が総合体育館で開催されました。これは、県内のインディアカチームがそろって年1回の大会として、第1回大会から毎回、横越町を会場に行われています。今回は、長岡、上越、塩沢など県内各地から34チーム180名あまりが参加。白熱したプレーが行われました。ニュースポーツのインディアカは、健康維持とスポーツを楽しむために、冬でもできるスポーツとして近年各地で盛んになってきており、町内のチームも、毎週金曜日の夜に中学校体育館で練習を続けています。



水難・山岳事故には  
十分気をつけましょう

夏は、海や山などの大自然とふれあう絶好の季節です。一方、そうした場所だけでがをしたり、命を落としたりする事故も、一年の中で最も多く発生しています。この夏、海水浴や登山を計画している方は、しっかりと安全対策をしてから出かけましょう。

水難事故

《発生状況》  
平成10年の夏季（6～8月）における水難は、平成9年に比べ、発生件数、水難者数ともに減少しました。

- ▼発生件数 1,010件  
(前年1,018件)
- ▼水難者数 1,160人  
(前年1,177人)
- ・死者 555人  
(前年555人)
- ・行方不明者 12人  
(前年4人)
- ・負傷者 169人  
(前年150人)
- ・無事救出者 424人  
(前年468人)

《安全対策》

- ・遊泳禁止区域では泳がない
- ・河口付近などは、急に深みがあるなど危険です。
- ・悪天候のとき、水の多いとき、波の高いときは泳がない
- ・水の流れが速いなど危険です。
- ・水上オートバイやモーターボートは安全運転を
- 海水浴場への乗り入れはやめましょう。

- ・泳ぐ前には必ず準備運動をおぼれないように、準備運動は不可欠です。また、体調の悪いときは泳がないようにしましょう。
- ・お酒を飲んだら泳がない
- ・心臓まひなどを起こす原因にもなります。
- ・子どもたちだけでの水泳や水遊びを避ける
- ・保護者（大人）が同行し、特に幼児からは絶対に目を離さないようにしましょう。

山岳遭難事故

《発生状況》  
平成10年の夏季（7～8月）における山岳遭難は、平成9年

に比べ、発生件数、遭難者数ともに増加しました。

- ▼発生件数 287件  
(前年246件)
- ▼遭難者数 344人  
(前年272人)
- ・死者・行方不明者 55人  
(前年47人)
- ・負傷者 158人  
(前年158人)
- ・無事救出者等 131人  
(前年67人)

《安全対策》

- ・登山計画書の作成・提出を
- 登山計画書は万一のときの捜索の手がかりになります。登山する地域の警察署や所属の山岳団体などに必ず提出してください。
- ・通信手段を携帯する
- ・万一のとき、助けを呼べるように携帯電話などを持っていき
- ましょう。
- ・体力、経験、技術に合った登山を
- 無理なコンディションでの登山を



中国からの留学生4名を招いて  
国際交流サロン開催

7月18日、よこごし国際交流協会の主催により、国際交流サロンがサンウイング横越で開催され、およそ30名が参加。小学生の姿が多く見られました。中国人留学生4名を招いて、それぞれの留学生の故郷についてお話をもらったほか、協



国際交流協会募集

協会では、会員を募集しています。「気軽に国際交流してみたい、外国の方とお友だちになりたい」と思っている方は、横山実知恵さん（☎385-4280）までご連絡ください。

一輪車寄贈される

財宝くじ協会の助成により、5月に（株）日本一輪車協会から町に、一輪車10台が寄贈されました。今後、小学校に設置し、児童の体力の保持・増進に役立てることにしています。

